



野鳥さが

発行者：宮原明幸 編集者：馬場順一 イラスト：中村さやか

日本野鳥の会佐賀県支部



多布施川公園のカササギ (佐賀市多布施川河畔公園 / 撮影：中心 聡さん)

野鳥さが 249号 主な内容

- 役員会報告-----2ページ
- 事務局便り-----3ページ
- 各地の探鳥会報告-----4ページ
- 皆さんからのおたより-----6ページ
- 皆さんからの野鳥&自然・生きもの情報-----9ページ
- 近隣地区の観察会情報&有明海の満潮時刻-----12ページ
- 探鳥会会場までの案内-----13ページ
- 探鳥会などのお知らせ（2023年12月～2024年1月）-----14ページ



役員会報告

(事務局:島田 洋)

【日 時】 2023年10月8日、11月3日

【出席者】 10/8:14名 11/3:13名

【主な話し合い項目】 (既に終了した案件については割愛したものがありません)

(1) 支部創立30周年行事について

- ① 2024年6月23日(日)に佐賀県支部創立30周年記念行事を開催する。
- ② 当日午前中に野鳥観察会を行う。
午後は「グランドはがくれ」で記念行事を開催する。
14時~17時:佐賀県支部総会、講演会(ハーモニーホール)
17時~19時:祝賀会・宴会(フラワーホール)
- ③ 詳細は今後調整していく。

(2) コウノトリの営巣について

- ① コウノトリの営巣繁殖に関していろいろな意見や提案がある。
- ② 白石町の巣はまだ残っている。コウノトリがまた使用するかもしれない。
- ③ コウノトリ営巣対応はまだ流動的。

(3) ツルの分散計画について

- ① ツルの越冬地について分散計画がある。
- ② ツルのデコイを設置するなどの活動を行う。

(4) ビオトープについて

- ① 東与賀に5反の広さのビオトープを造成する予定。
- ② ツル分散化計画やコウノトリの繁殖などに活用したい。

(5) ガンカモ調査について・・・2024年1月13日(土)にガンカモ調査を予定している。

(6) バッジについて

- ① 佐賀県支部と関連のある野鳥をデザインしたバッジを作りたい。
- ② コウノトリやコアジサシが候補となっている

(7) その他、佐賀市鳥類調査、コアジサシ関連、今後の探鳥会などについての協議を行った。





事務局便り

(事務局:青柳 良子)



(1) ようこそ 佐賀県支部へ！・・・支部入会者情報

支部報 248 号でお知らせした以降の入会者情報をお知らせいたします。

10月入会者 2名 11月入会者 5名 (うち家族会員2名)

12月入会者 2名 (うち家族会員1名)

佐賀県支部の会員は現在275名です。

新入会員の皆様！ 積極的に参加してください。

また、入会はしたけれどもまだ一度も参加されてない方もいらっしゃいます。是非いらしてください。お待ちしております！

『観察会に参加できないから・・・』とか『高齢だから・・・』との理由で退会される方もおられます。

私たち野鳥の会は鳥や自然を愛でる趣味の会ですが、同時に野鳥を大切にする活動を通してどんどん失われていく自然を守る自然保護団体でもあります。

私たち一人一人の数が！

みんなの出し合う会費が！

自然を守る『力』になります！

「会員」でいることが「自然保護に協力していること」になるのです。

お願いします。経済的にご負担でなければ会に籍を置き続け、今残る自然を次の世代へ引き継ぐ『力』を貸してください!!

みなさまの周りに花や昆虫など自然の生き物に興味・関心をお持ちの方はいらっしゃいませんか？是非お誘いください。野鳥の会は「いつでも入会OK」です。

日本野鳥の会とは

「野鳥も人も地球のなかま」を合言葉に、野鳥や自然の素晴らしさを伝えながら、自然と人間とが共存する豊かな社会の実現を目指し、活動を続けている自然保護団体です。

(2) 忘年会のお知らせ

今年は「九州初のコウノトリ繁殖」や「絶滅危惧種コアジサシのヒナ120羽誕生」と佐賀県支部はとても誇らしい成果を残しました！

コウノトリの見守り活動やコアジサシの見回りやカウントなど支部会員の数々の努力の結果です。苦労話やエピソードもたくさんありました！

忘年会を計画しましたので思い出を語り合いましょう。

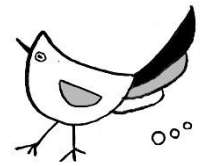
下記のような予定です。たくさんの会員の方の参加をお待ちしています。



【日時】2023年12月15日(金) 18:30~20:30
【場所】居酒屋「とも蔵(ともぞう)」 佐賀駅南口 徒歩1分(駐車場なし)
佐賀駅南口からコムボックスに直進してすぐの「モードビル5」の3F
(1階は婦人服店 店舗の右隣の太陽生命駐車場横のエレベーター使用)
TEL:0952-29-1955 または 050-5869-9796
【会費】 5,000円(飲み放題)
【参加申し込み】江口 富美子さん 090-5470-1528
11月30日(木)までに連絡をお願いします。



各地の探鳥会報告



■鏡山ハチクマの渡り観察会報告(唐津市)

【日時】 2023年9月23日
【参加者】会員24名 非会員3名 (案内役:宮原 明幸)
【観察された野鳥】ハチクマ、トビ、チゴハヤブサ、コゲラ、ツバメ、サンショウクイ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ハシボソガラス、ハシブトガラス(11種)
【案内役より】
今日の予報は晴、昨日までの雨で足止めされたハチクマが一斉に飛ぶと期待しましたが・・・ 低い雲が出て、高く飛ぶハチクマは雲の上? 時々遠く低く飛ぶ群れが見れます。 タカ柱も出現しますが雲に吸い込まれます。 渡り途中の小鳥も、抜けてしまったみたいで鳥種は少なかったのですが、ハチクマは200羽強の通過が観察出来ました。

■東よか干潟(大授搦)探鳥会報告(佐賀市)

【日時】 2023年10月15日
【参加者】会員15名 (案内役:田中丸 雅雄、加藤芳隆)
【観察された野鳥】マガモ、カルガモ、オナガガモ、アオサギ、ダイサギ、クロツラヘラサギ、シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ、ムナグロ、ダイゼン、キョウジョシギ、トウネン、ハマシギ、コオバシギ、オバシギ、キリアイ、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、カラフトアオアシシギ、ソリハシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、ミサゴ、トビ、ハヤブサ、モズ、ツバメ、ムクドリ、スズメ、ハクセキレイ、ホオジロ (37種)
【案内役より】
朝から快晴の好天気です。 まず、目の前にいるクロツラヘラサギとアオアシシギの採餌の様子を見る。 満潮位が5.6mと高く、干潟が水没する前に西に移動する。 30分程度で干潟は水没し、シギ・チドリも中央通路・捨石上で休息する。 堤防に上がり休息中のシギ・チドリを観察。 中央通路上、ハマシギの群の中に

コオバシギ、ムナグロ。捨石上にキリアイ、トウネン、メダイチドリ。柵上にはアカアシシギ、カラフトアオアシシギ。途中ハヤブサ2羽が来襲するが、狩りは不成功に終わる。近距離からの観察で皆、満足する。
天気に恵まれ快適な探鳥会となった。

■鳥栖市民の森探鳥会報告（鳥栖市）

【日 時】 2023年11月3日

【参加者】 会員18名（案内役：橋本泰博）

【観察された野鳥】 マガモ、アオサギ、モズ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス（声）、メジロ、ジョウビタキ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ（声）、カワラヒワ、ホオジロ（声）、ミヤマホオジロ、サメビタキ、カワウ（18種）

【案内役より】

鳥栖市民の森の観察会は、山の方へは行かずに、ダムに流れ込む川の周囲を巡り、ダムに架かる橋を渡って帰ってくるので、適度な観察コース。雑木林、植林地帯、谷川、公園の草地、ダム湖などがあり、小鳥が好みそうな環境だと思えるのだけれど、例年、何故だか肩すかし食っているコースでもある。案内役としてちょっと心配をしながら歩き始めたのだが、すぐにそれが吹き飛んだ。

みんなの前にミヤマホオジロのつがいが姿を見せてくれた。夢中になって草の実を食べていたせいなのか、観察しながらじわじわと進んでも逃げ出さない。

5～6mまで近づいて、じっくり観察することができたので、皆が大喜びだった。そのあとしばらくは、ちょっと寂しい思いをしたけれど、桜並木に止まっているヒタキ類を見つけて、また盛り上がった。逆光で判別が難しかったけれど、こんな時期に渡っているサメビタキだった。エソビタキやコサメビタキを見ることは多いけれど、サメビタキは結構珍しいので、みんなでしっかり観察した。

このダム湖には、周囲に林がなくて、見下ろされるせいなのか、ほとんどカモの群れがやって来ない。マガモのつがいがいただけ。1羽のカワウが、翼を広げて乾かしているのがご愛敬だった。鳥以外のことに詳しい会員も参加していたので、トンボや蝶などにも目を向け、天候にも恵まれ、和気藹々と観察会を終えることができた。

■非会員様限定バードウォッチング 開催報告

【日 時】 2023年10月29日

【会 場】 佐賀県立森林公園（佐賀市）

【参加者】 非会員13名（会員スタッフ：7名）

【観察された野鳥】 カワウ、カイツブリ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、キジバト、ドバト、カワセミ、コゲラ、キセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ノビタキ、エナガ、シジュウカラ、メジロ、カワラヒ



ワ、ムクドリ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス（25種）

【案内役より】

佐賀県立森林公園も、それなりの紅葉の季節を迎えました。非会員の方が、次々に受付をされます。天候は晴れ、気持ちよく歩けます。

まずは、シジュウカラなどを観察。池にはマガモの群れ。そしてモズがけたたましく鳴きます。あちこちにジョロウグモの巣。鳥よりもクモの方が多いくらいです。嘉瀬川には、カワウ。カモの姿は、まだまばらでした。河原のヨシ原には、ノビタキやカワラヒワです。野鳥の数は、まだ少ないけど参加された皆さんは結構楽しんでおられるようでした。

集合場所に戻ってから鳥あわせ。25種類を確認しました。

野鳥の会への入会も勧誘しました。会員増加につながることを期待します。

※9/17 東よか干潟探鳥会、10/8 巨勢川調整池探鳥会は雨天のため中止しました。



皆さんからのおたより



●「多布施川公園のカササギたち」・・・中山 聡さん（佐賀市）

佐賀市多布施川河畔公園のカササギたちです。兄弟でしょうか5、6羽のカササギがいました。この公園に行くとき必ずと言っていいほどカササギを見かけたり声を聞きます。ハシブトガラスも居るので負けずに数を増やしてくれることを願います。



（撮影日：2023年10月16日、10月25日）

●「里帰りのコウノトリ一家」・・・青柳 隆さん（小城市）

10月27日（金）白石町の蓮田の中にコウノトリ4羽を見つけました！その瞬間（もしかして白石生まれのシロと一緒にではないか・・・）と胸をときめかせたのですが、あとからの情報で“ナルくん一家（3羽）”と一緒にいたのは、京丹後市生まれの3歳♀でした。シロではないことがわかってちょっと残念でしたが、この日ひさびさ

にナルくん一家が白石へ里帰りしたことに安堵しました。

(写真提供：水田 稔さん)



●「カメラでウォッチング from “OUTI” Part7」

・・・小松 常光さん(唐津市相知町)

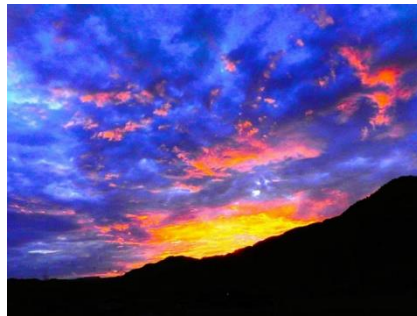
【彼岸花】佐賀県の彼岸花名所「江里山棚田」に行ってみた。

ちょっとだけ青空のサービスがあった。今は耕作していない田んぼも増えて、以前の様な光景は望めないようだ。高齢化かな？

【夕焼け】秋は夕焼け空も楽しみだ。毎日見られる訳ではないが日によって全く違った光景がみられる。(9/28)



彼岸花



夕 焼 け



【イシガケチョウ・ツマグロヒョウモン】旅する蝶アサギマダラ用に植えているフジバカマに誘われて飛んできた。他の蝶も来る。目当ての蝶の飛来は高温続きで遅れそうだ。

(10/3)

【クロコノマチョウ?】黒木間蝶が庭の明るいところにいた。どうやら羽を痛めていたようだ。普段は木の下や林縁の少しくらい所に居るような気がする。(10/8)



↑クロコノマチョウ?

←←イシガケチョウ ←ツマグロヒョウモン

【中秋の名月】今年の十五夜お月さんは真ん丸だった。月だけ撮っても風情はないが、庭からはお城もタワーも見えないから、コラボは望めない。

【立待月】十七夜は立待月と言うらしい。この日は空がスッキリで綺麗だった。十六夜（いざよい）と立待月は知ってたが、ネットに載ってた居待月（十八夜）、臥待月（十九夜）、更待月（二十夜）となると初見。（10/3）

【里芋の花】今朝の佐賀新聞「生き物ヒトとなり」（佐賀大学徳田教授）はサトイモの花だった。新聞を見た高校の同級生が「今咲いているか？」と電話をしてきた。「いやー、だいぶ前に我が家の畑で咲いた時のものだ」と答えたら「俺も昔、一、二度見ただけだ」との事。滅多に見ることはできない花だと思う。（10/8）



←里芋の花



中秋の名月



立待月

【栗の実・最重量のクリ】山口県岸根地区で発見された「岸根」という品種で粒は大きい。今年の横綱は58グラムだった。並べたタマゴが60グラム。この品種は旨い。（10/24、11/3）

【ジョウビタキ】冬の鳥が観られるようになって来た。ジョウビタキもその一つ。派手な方がオス。（10/29）



2023年最重量



ジョウビタキ ♂ ♀



【外気温 38 度に迫る】（11 月なのに）今日の気温も凄かった。外気温は何と 38 度。日陰の軒下でも 29 度。春に咲く花の苗もグッタリ。雨不足もひどい。

【自然薯のムカゴ】裏山で自然薯（ヤマノイモ）のムカゴがとれた。形、大小の様々だ。明日、クリを混ぜてムカゴご飯にする。（11/5）

【アサギマダラ】昼過ぎ、フジバカマにアサギマダラが来てくれた。今年最後のフライトか?? 11 月 8 日の飛来が一番遅い記録かも知れない。（11/8）

【門番カエル】玄関のインターホーン上にこの1ヶ月以上アオガエルが居続けている。門番のつもりだろう。寒くなるのにいつまで頑張るつもりなんだろうか？挨拶は欠かさないようにしている。（11/11）



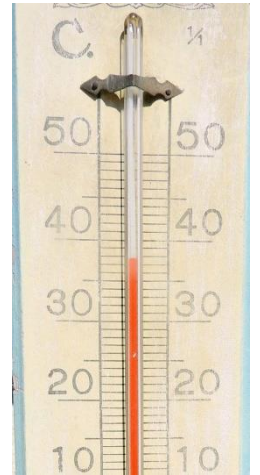
自然薯のムカゴ



アサギマダラ



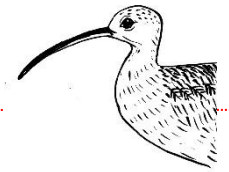
門番カエル



外気温38℃ →



皆さんからの野鳥&自然・生きもの情報



■加藤 芳隆さん(上峰町)

★今日の大授搦(東よか干潟)

【10月1日】ハジロコチドリ、シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ1羽、ムナグロ8羽、ダイゼン、ヒメハマシギ、キョウジョシギ、ヨーロッパトウネン、トウネン、ウズラシギ、ハマシギ、サルハマシギ、コオバシギ、オバシギ、キリアイ、オオハシシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、カラフトアオアシシギ、ソリハシシギ、キアシシギ、オグロシギ4羽、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ

【10月28日】シロチドリ、メダイチドリ、ムナグロ、ダイゼン、タゲリ、トウネン、ハマシギ、コオバシギ、オバシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、カラフトアオアシシギ、ソリハシシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、ソリハシセイタカシギ、クロツラヘラサギ、ダイサギ、アオサギ、ユリカモメ、ズグロカモメ、セグロカモメ、カワウ、ミサゴ、ハクセキレイ ※シチメンソウも綺麗に色づいて綺麗です。

【10月29日】ハジロコチドリ、シロチドリ、メダイチドリ、ムナグロ、ダイゼン、キョウジョシギ、トウネン、ハマシギ、コオバシギ、オバシギ、キリアイ、オオハシシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、ソリハシセイタカシギ



カラフトアオアシシギ



ヒメハマシギ



ソリハシセイタカシギ



ホウロクシギ



ハマシギ・足環（KK6）付き



ハジロコチドリ

★その他の地区

11月3日 【巨勢川調整池】ホシハジロ、ヒドリガモ、コガモ、マガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、トモエガモ、カルガモ、オカヨシガモ、ヨシガモ、キンクロハジロ、オオバン、カイツブリ、カンムリカイツブリ、カワウ、キジバト、ムクドリ、カワセミ、モズ、ダイサギ



トモエガモ

10月13日～16日 【石垣島】オサハシブトガラス、キセキレイ、シロハラクイナ、ムラサキサギ、アマサギ、ダイサギ、アオサギ、クロサギ、クロハラアジサシ、インドクジャク、インドハッカ、スズメ、コウライキジ、リュウキュウツバメ、イソヒヨドリ、ハイイロチュウヒ、リュウキュウアオバズク、オオクイナ、リュウキュウアカショウビン、リュウキュウコノハズク、ズグロミソゴイ、シマアカモズ、トウネン、カンムリワシ、セイタカシギ、ソリハシセイタカシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、ヒバリシギ、クサシギ、イソシギ、ハジロクロハラアジサシ、アカアシシギ、カタグロトビ、セッカ、ミサゴ、ミフウズラ、ツメナガセキレイ、バン、ジシギ、リュウキュウキジバト、イシガキヒヨドリ、エリマキシギ、シロガシラ



カタグロトビ



カンムリワシ

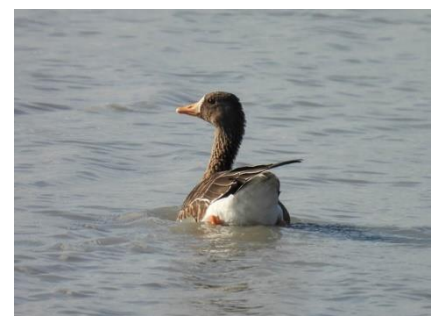


ズグロミソゴイ

■水田 稔さん（神崎市）

10月23日 【白石町の調整池】マガン

（写真提供：青柳 隆さん）



■秀島 泉さん（多久市）

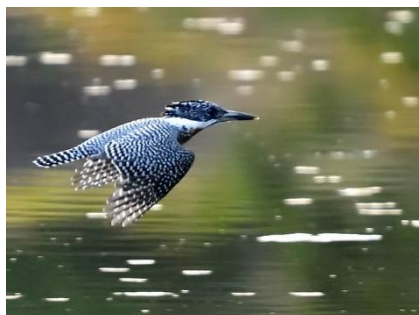
10月10日【多久市】ヤマセミ ※裏の川にて。ウォーキング途中で出会ったので、次の日ハマって待ちました。2年ほどの河川工事が終わり戻ってきたのではと思っています。2時間ほどで出会えました。

10月15日【多久市】カワセミ ※裏の川にて。またヤマセミを狙っていたのですが、8時間待っても現れず、この間に10回ぐらいカワセミがパフォーマンスを披露してくれました。

10月30日【白石町】ホシムクドリ ※ヒガサスの後片付けの後、白石にコウノトリを探しに行った帰り、前の電柱にいきなり10～20羽の団体さんが止まりました。久し振りだったのでほくほくでした。



ヤマセミ



ヤマセミ飛翔



カワセミのダイビング



エサ獲り失敗？



ホシムクドリ

～野鳥さが原稿募集中～

① 詩歌・句・イラスト募集！ 皆様の作品をお待ちしています。気軽にご参加ください。

② 投稿・ご意見などをお寄せください。（編集部：馬場順一）

〒841-0053 鳥栖市布津原町 61 A12-11 携帯：090-5084-2649

(Eメール) f_baba841@ybb.ne.jp



● 近隣地区の探鳥会情報

日本野鳥の会本部HPにも最新の探鳥会情報
がありますよ！ → <http://www.wbsj.org/>

■ 日本野鳥の会 福岡支部 (参加費：会員 100 円 一般 300 円 中学生以下無料)

- 福岡市西区今津：12/3 (日) 1/7 (日)
- 春日市春日公園：12/5 (火)
- 福岡市大濠公園：12/9 (土) 1/13 (土)
- 福岡市和白海岸：12/10 (日) 1/14 (日)
- 筑紫野市天拝山：12/17 (日) 1/21 (日)
- 福津市久末ダム：12/24 (日) 1/28 (日)

詳しくは福岡支部のホームページをご覧ください。

■ 日本野鳥の会 筑後支部 (参加費：会員&高校生 100 円 一般 200 円 中学生以下無料)

- 小郡市花立山：12/3 (日)
- 大牟田市甘木山：12/10 (日)
- 玉名市横島干拓：12/17 (日)
- 久留米城址～筑後川：12/24 (日)

詳しくは筑後支部のホームページをご覧ください。

※上記以外にも、月例探鳥会（福岡支部）や企画探鳥会（筑後支部）が実施されています。

お問い合わせは各支部のHPへ 福岡支部 <http://hachikuma3.blog.fc2.com/>

筑後支部 <https://wbsj-chikugo.org/>



有明海の満潮時刻 (六角川観測塔)



※潮高 5m以上、午前 7 時頃から 12 時頃に満潮を迎える日時を掲載しています。

1 月の潮位と時刻は気象庁の潮位表（大浦港）を参考に算出しています。

	時 刻	潮高 (m)		時 刻	潮高 (m)
12月1日	11:37	4.9	1月10日	8:42	4.9
12月11日	8:04	4.9	1月11日	9:32	5.1
12月12日	8:51	5.1	1月12日	10:19	5.3
12月13日	9:37	5.2	1月13日	11:01	5.4
12月14日	10:23	5.3	1月14日	11:39	5.4
12月15日	11:06	5.2	1月15日	12:13	5.3
12月16日	11:48	5.1	1月16日	12:45	5.1
12月17日	12:29	5.0	1月25日	9:36	4.9
12月25日	8:06	4.9	1月26日	10:11	5.0
12月26日	8:56	5.0	1月27日	10:40	5.0
12月27日	9:41	5.1	1月28日	11:04	5.0
12月28日	10:21	5.1	1月29日	11:25	5.0
12月29日	10:55	5.0	1月30日	11:45	4.9
12月30日	11:24	4.9			

満潮時刻と潮高をたしかめてから行こう！

■ 東よか海岸

潮高 5.0m 満潮の2時間前くらいがベスト！

■ 鹿島新籠海岸他

潮高 4.0m 満潮の1時間前後がベスト！

満潮時には、残された干潟に鳥が集まり、近くで見やすい状態になります。ただし、小潮だと遠すぎるし、大潮になると干潟が水没してしまって、鳥が移動してしまいます。）

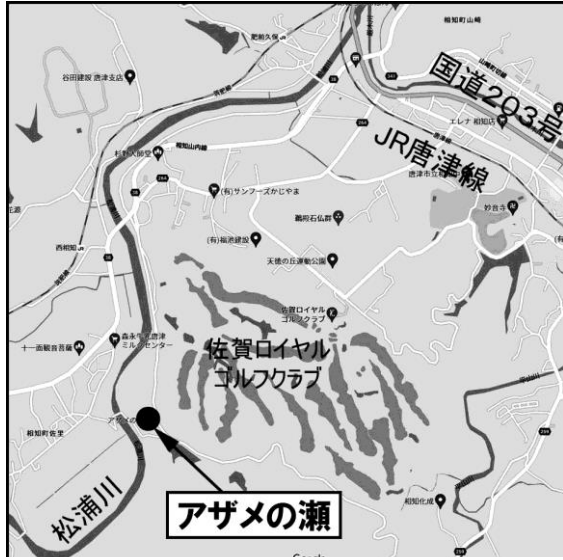




探鳥会会場までの案内

交通手段が無い場合は、担当者までご連絡を！

①12月3日 唐津市・アザメの瀬



②12月14日 ⑦1月14日 東よか干潟



③12月17日 武雄市・宇宙科学館周辺



④12月23日 鳥栖市・麓まちづくり推進センター



⑤2024年1月2日 鳥栖市・朝日山



⑥2024年1月7日 佐賀市・巨勢川調整池





探鳥会などのご案内

(2023年12月～2024年1月)

① 12月3日(日)

アザメの瀬 探鳥会(唐津市相知町)

[時間&場所] 9:00 唐津市相知町佐里の
アザメの瀬自然環境学習センター駐車場
[担当]川原 直嗣さん(唐津市) 090-8673-9152
[見どころ] 国土交通省自然再生事業で整備された
「アザメの瀬」周辺の野鳥を探します。

※当初 11/26 に予定していましたが 12/3 に延期しました。

③ 12月17日(日)

宇宙科学館周辺 探鳥会(武雄市)

[集合&場所] 9:00 宇宙科学館近くの武雄
温泉保養村駐車場(ペンション ピクニック隣り)
[担当] 馬場 清さん(嬉野市) 090-1084-3852
[見どころ] 池の「カモ」や周辺の「小鳥たち」を観察
します。

⑤ 2024年1月2日(火)

朝日山 お正月 探鳥会(鳥栖市)

[時間&場所] 9:00 朝日山公園入口駐車場
[担当] 橋本 泰博さん(みやき町) 090-8833-6130
[見どころ] 毎年恒例・新春バードウォッチング、朝日
山公園で過ごす冬の小鳥たちを観察します。

② 12月14日(木) ⑦ 1月14日(日) 東よか干潟(大授搦)探鳥会(佐賀市)

[集合] (12/14) 9:00 (2024/1/14) 10:00
東よか干潟展望台(佐賀市東与賀町田中)
[担当] 田中丸 雅雄さん(佐賀市)080-1707-9225
加藤 芳隆さん(上峰町) 090-4510-1560
[見どころ] 越冬に訪れた水鳥を観察します。

④ 12月23日(土)

鳥栖市・麓地区 探鳥会(鳥栖市)

[時間&場所] 9:00 鳥栖市山浦町の
鳥栖市立麓まちづくり推進センター駐車場
[担当] 橋本 泰博さん(みやき町) 090-8833-6130
[見どころ] 里山で冬を過ごす小鳥たちを観察します。

⑥ 2024年1月7日(日)

巨勢川調整池探鳥会(佐賀市)

[時間&場所] 9:00 佐賀市金立町 巨勢川調整
池内の東名(ひがしみょう)縄文館駐車場
[担当] 島田 洋さん(佐賀市) 090-2393-1286
[見どころ] 調整池で休む「カモ」を観察します。

観察会のお問い合わせは、佐賀県支部 web サイト
(ホームページ)の「お問い合わせ」よりメール、又は
宮原支部長の携帯電話(090-2507-7085)へ連絡
をして下さい。

共通事項

- ① 参加費(資料代、保険代)佐賀県支部会員 100円 非会員は 300円
- ② 雨天中止。(前夜 18:55 のNHK 天気予報で降水確率 50%以上の場合、原則として中止)
- ③ 集合に遅れる時は早めに担当者に連絡し、会場に不慣れな場合は、必要な指示を受けて下さい。
- ④ 帽子、雨具、水筒などは適宜ご持参ください。
- ⑤ 場所や交通手段、便乗の可否などのお問合せは各担当か事務局まで。

「野鳥さが」 ～日本野鳥の会佐賀県支部 会報～
公益財団法人 日本野鳥の会 〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル
電話 03-5436-2620(代) FAX 03-5436-2636

日本野鳥の会佐賀県支部 支部長：宮原明幸 (☎ 090-2507-7085)
事務局：島田 洋 (☎ 090-2393-1286)
支部 web サイト <https://www.yacho-saga.org/>